



2015.10

vol

54

大好き いばらき



ひぬま流域クリーン作戦

大好き いばらき 県民運動

○福祉社会づくり○生活環境づくり
○人づくり○茨城の風土づくり

各地域で行われている青少年健全育成・福祉・生活環境など、さまざまな分野での活動を、県民や団体、企業、行政が手をつないで支えあい、やさしさとふれあいのある茨城を創っていく運動、それが「大好き いばらき 県民運動」です。

CONTENTS

平成27年度「大好き いばらき 県民運動」事業内容	2.3
第14回 大好き いばらき ふれあいまつり	4
SAKURAミーティング	5
交流サローンいばらき「寺子屋サローン」	6
花壇づくり現地交流会	7
ラムサール条約	8
水質浄化県民運動	9
地域活動団体の活動紹介	10
ネットワークの活動紹介	11
家庭ごみリサイクルプロジェクト	12
大好き いばらき ふるさと自慢	13
ロックの日	14
エコドライブ	14
大好き いばらき キャンドルのWA!参加団体募集	15
Information	16



大好き いばらき 県民会議 総会を開催しました。

本年度活動計画

平成27年度の主な事業を紹介します。それぞれの事業に多くの県民の皆さんの参加をお待ちしております。そして、県民運動の輪をより一層広げて参りましょう！

『大好き いばらき 県民会議』は、平成7年9月4日の設立以来、「共生・共創・共栄」を基本理念に、1年365日誰かの手で、どこかで行われている福祉や、環境、青少年、防犯など様々な分野での地域活動・市民活動を、県民、団体、企業、行政が手をつないで支えあい、「やさしさとふれあいのある茨城づくり」を進めることを目的に、各種の県民運動を展開しております。

平成27年度も県および関係団体と連携しながら、「福祉社会づくり」、「生活環境づくり」、「人づくり」、「茨城の風土づくり」の4つの柱に加え、昨年11月に施行された「いばらき観光おもてなし推進条例」に伴う取組についても県民運動として推進していきます。また、県民・NPO・企業・行政などによる協働の推進や、県民が学び交流するための場づくりなどに取り組みます。

本年度、大好き いばらき 県民会議が設立20周年を迎えるのを契機とし、資源・エネルギーを大切にする活動や健康で安心して暮らせる地域をつくる活動などの一層の拡充や、県民一人ひとりが家族や地域の絆の大切さを再認識し、次の世代につながる県民運動の仕組みづくりに努めます。特に、平成31年開催の「いきいき茨城ゆめ国体」に向け、全国からの来県者をたくさんの花で迎えられよう、花いっぱい運動をさらに広く展開してまいります。そして、「真に“県民”が主役のいばらきづくり」の推進を図ってまいります。

【平成26年度】
【平成27年度】
歳入及び歳出
状況

大好きいばらき
県民会議

【 歳入の部 】	H26決算額(円)	H27予算額(円)
①会費	2,694,000	3,394,000
②補助金	26,213,864	29,199,000
③委託金	5,236,100	5,198,000
④共催金	1,100,000	1,100,000
⑤諸収入	616,342	200,000
⑥繰越金	2,097,394	6,763,000
計	37,957,700	45,854,000

【 歳出の部 】	H26決算額(円)	H27予算額(円)
①県民運動推進事業費	8,013,677	13,874,000
②県民運動地域推進員事業費	1,612,654	2,144,000
③生活学校運動推進事業費	188,424	150,000
④普及啓発事業費	3,566,790	4,000,000
⑤NPO等連携協働促進事業費	359,786	1,000,000
⑥交流サロンの管理運営費	4,298,000	4,298,000
⑦運営費	13,155,345	19,388,000
⑧予備費	0	1,000,000
計	31,194,676	45,854,000

大好き いばらき 県民会議 会員の紹介（順不同） 県民会議は次の皆さんたちで構成されています。（平成27年8月31日現在）

●市町村推進組織(8)

笠間市民会館推進協議会
古河市三和コミュニティ推進協議会
ひたちなか市市民会館推進協議会
水戸市住みよいまちづくり推進協議会
土浦市まちづくり市民会議
ふれあい美花市民の会
高萩市市民会館推進協議会
小美玉市まちづくり組織連絡会

●団体(93)

(一社)茨城県安全運転管理協会
(一社)茨城県医師会
茨城県イタリア・エミリアローマ・エッ州
友好交流協会
(公社)茨城県栄養士会
(公社)茨城県看護協会
(一社)茨城県経営者協会
(一社)茨城県建築士事務所協会
(一社)茨城県環境管理協会
(一財)茨城県交通安全協会
茨城県交通安全母の会連合会
茨城産業会議
(公社)茨城県歯科医師会
茨城県自治会連合会

(社・福)茨城県社会福祉協議会
茨城県商工会議所青年部連合会
茨城県商工会議所女性会連合会
茨城県商工会議所連合会
茨城県商工会青年部連合会
茨城県商工会女性部連合会
茨城県商工会連合会
茨城県青少年団体連絡協議会
茨城県少年婦人防火委員会
茨城県消費者団体連絡会
茨城県生活改善推進団体連絡協議会
茨城県女性団体連盟
茨城県生活学校連絡会
茨城県生活協同組合連合会
茨城県青年団体連盟
茨城県地域女性団体連絡会
茨城県中小企業団体中央会
茨城県土地改良事業団体連合会
茨城県農業協同組合中央会
茨城県PTA連絡協議会
茨城県保育協議会
茨城県民間保育協議会
(公社)茨城県老人クラブ連合会
茨城文化団体連合会

茨城県自動車販売店
交通安全対策推進協議会
茨城県セーリング連盟
霞ヶ浦問題協議会
環境保全茨城県民会議
(公社)茨城県青少年育成協会
(公社)日本青年会議所関東地区
茨城ブロック協議会
NPO法人アスク
茨城ダルク今日も一日ハウス
(社・福)自立奉仕会
ひたちなかユネスコ協会
茨城県学校長会
(一社)茨城県建築士会
茨城県高等学校長協会
(公社)茨城県高等学校PTA連合会
茨城県国民健康保険団体連合会
茨城県県民教育振興協議会
茨城県市長会・町村会
茨城県農業法人協会
NPO法人ほかほかくらぶ
家庭倫理の会
(一社)茨城県造園建設業協会
NPO法人エイエスピー
NPO法人異業種地域研究会

(公社)茨城県国際交流協会
水戸誓書の会 天狗兜
NPO法人エコレン
「茨城アジア教育基金」を支える会
NPO法人筑波環境クラブ
NPO法人エコグリーンいばらき
下館輪投げの会
NPO法人里山を守る会
かいつむりの会
劇団どてかばちゃ
館づな会
生活支援ネットワーク・介護セブン
(公社)茨城県臨床検査技師会
NPO法人障害者雇用促進協会
(社・福)芳香会
(公社)茨城県学校給食会
茨城空港利用促進等協議会
(公社)茨城県体育協会
(一社)茨城県助産師会
(一社)茨城県高圧ガス保安協会
(公社)茨城県食品衛生協会
(一財)茨城県建設技術公社
笠間稲荷神社
(社・福)聖隷会しゅり保育園
(一財)水戸東武館

いばらきコープ生活協同組合
生活協同組合バルシステム茨城
(公社)茨城県開発公社
茨城県庁生活協同組合
ネパール子ども奨学支援会
特定非営利活動法人ひとまなつとワーク
学校法人木村学園 石岡幼稚園
●企業(138)
アサヒビール(株) 茨城工場
茨城県信用組合
(株)茨城新聞社
茨城倉庫(株)
茨城トヨタ自動車(株)
トヨタL&F茨城(株)
茨城日産自動車(株)
奥順(株)
鹿島臨海工業地帯企業連絡協議会
(株)筑波銀行
キリンビール(株) 取手工場
(株)萩原自動車
(株)ジョイフル本田
(株)常陸銀行
(株)セイフ食品
関商事(株)

大日本印刷(株) 水戸営業所
(株)南悠商社 茨城事業所
富士建材(株)
ネットヨタ水戸(株)
(株)トヨタレンタリース茨城
中川ヒューマン工業(株)
JX日鉱日石金属(株)
日東電気(株)
日本原子力発電(株)茨城総合事務所
日本たばこ産業(株) 東関東支社
NTT東日本(株)茨城支店
日本放送協会 水戸放送局
(株)日立製作所
日立セメント(株)
(株)水戸京成百貨店
水戸信用金庫
八幡印刷(株)水戸営業所
紡織信用金庫
(株)竜ヶ崎自動車教習所
東京海上日動火災保険(株)
茨城自動車営業部 営業部第1課
(株)ウライ文具
(株)あけぼの印刷社
(株)秋山工務店

県民運動の推進

県民一人ひとりが学び交流するための場づくりや、地域コミュニティ活動の活性化による住民主体の地域づくりを推進するとともに、県民・NPO・企業・行政などによる協働の取り組みを推進します。



- ★新たな県民運動の推進
- ★県民・NPO・企業・行政などによる協働の推進
- ★「交流サローンいばらき」における地域活動団体の主体的な
学び合いの場「寺子屋サローン」の実施
- ★20周年記念事業の実施 など

生活環境づくりの推進

きれいな湖沼・河川づくり、花と緑で潤いのある地域づくり、交通事故のない安全なまちづくりなどを進め、豊かさを実感できる安全・安心で快適な生活環境づくりに取り組みます。



- ★大好き いばらき 花いっぱい運動の推進
- ・第43回花と緑の環境美化コンクールの実施
 - ・第17回花いっぱい運動定着化促進事業の実施
 - ・花壇づくり現地交流会の実施
 - ・花壇づくり教室の実施
 - ・茨城国体に向けた花いっぱい運動推進体制の整備
- ★交通安全県民運動の推進
- ・高齢者交通安全実践活動推進事業の実施
(茨城県交通安全対策協議会との共催)
- ★水質浄化県民運動の支援
- ★大好き いばらき エコライフ運動の推進 など

普及·啓發

大好き いばらき 県民運動や地域活動への参加促進について啓発するため、各種媒体を活用し広報活動に努めます。



- ★広報紙「大好き いばらき」の発行(年2回)
★各種パネル展の開催及びパネルの貸し出し ★ホームページの充実
★リーフレットの作成・配付 ★会員の拡大 など

福祉・人づくりの推進

「大好き いばらき キャンドルナイト宣言」をもとに、関係団体、企業等と連携しながら家族や地域の絆づくりに取り組むとともに、誰もが健やかに暮らせる社会づくり、創造性に富む心豊かな人づくりに取り組みます。



- ★第26回 大好き いばらき 作文コンクールの実施
★大好き いばらき キャンドルナイト、キャンドルのWA!!の実施
★「いばらき教育の日」関連事業の支援 など

茨城の風十づくりの推進

地域で活躍する人、伝統文化、方言や豊かな自然など本県の素晴らしい資源を活かし、新しい茨城のイメージを内外に伝えるための事業を行い、誰もが大好きと言える茨城づくりの推進に取り組みます。



- ★大好き いばらき ふれあいまつりの開催
- ★大好き いばらき ふるさと自慢事業の実施
- ★あいさつ・声かけ運動の実施
- ★社会のルール・マナーを守る運動の実施 など

ネットワークによる県民運動の推進

ネットワーカー(県民運動地域推進員)および市町村との連携を密にし、県民運動の地域への浸透を図ります。



- ★ネットワーク者の活動促進
- ★ネットワーク活動推進大会の開催
- ★ネットワークバンクの活用
- ★ネットワーク者連絡協議会の設立促進
- ★20周年記念事業の実施【再掲】
- ★おもてなし県民大会や街頭キャンペーン等への参加 など

生活学校との連携・協働

(公財)あしたの日本を創る協会との連携により、「茨城県生活学校連絡会」が行う運動を支援します。

あさ川製菓(株)	(株)タイエイ	(株)茨城放送	(株)ヘレナメディアリサーチ	水戸市 市民生活課	かすみがうら市 秘書広報課
(株)きねハ	(株)高野高速印刷	(株)トビタ文具	日東メンテナンス(株)	日立市 市民活動課	桜川市 企画課
(株)石川工業所	(株)タナカ	(株)田中企画 水戸営業所	(株)月の井酒造店	土浦市 協働推進室課	新城市 市民協働課
(有)磯山自動車商店	(株)奈良屋	大富印刷(株)	花の店ブーケ	古河市 市民協働課	行方市 政策秘書課
茨城いすゞ自動車(株)	(株)西川しる店	(有)和敬ビル	(西)青藍会 大場内科クリニック	石岡市 まちづくり協議課	鉾田市 企画課
茨城県食糧販売協同組合	損害保険ジャパン日本興亜(株)	水戸自動車工業(株)	(株)那嘉屋	結城市 市民活動支援センター	つくばみらい市 市民サポート課
茨城交通(株)	ハタヤ商事(株)	(株)笠間印刷所	市内酒造合資会社	龍ヶ崎市 市民協働課	小美玉市 市民協働課
茨城水産(株)	(株)幡谷本店	(有)水戸山翠商事	ホテルレイクビュー水戸	下妻市 市民協働課	茨城町 地産産業課
茨城トヨペット(株)	富士重石油(株)	エスケイ企画	近畿日本ツーリスト(株)水戸支店	常総市 市民協働課	大洗町 まちづくり推進課
ウルク/商事(株)	(株)富士屋ホテル	メガネのタママ	吉久保酒造(株)	常陸太田市 市民協働推進課	城里町 企画財政課
(株)大塚製作所	北越紀州製紙(株)関東工場	茨城ケント販売(株)	(有)とんぼ住宅設計事務所	高萩市 企画広報課	東海村 広報広報課
(株)カスミ	水戸暖冷工業(株)	(株)ヌマタ商事	(資)平山酒店	北茨城市 まちづくり協議課	大子町 まちづくり課
株木建設(株)茨城本店	水戸中央青果(株)	鹿島市町開発(株)	コスモ総合建設(株)	笠間市 市民活動課	美浦村 企画財政課
関東印刷(株)	(有)ミノ印刷	鹿島埠頭(株)	(医)聖和会 つくば病院	取手市 市民協働課	阿見町 町民活動推進課
(株)きど印刷所	(有)宮内連刷	鹿島臨海鉄道(株)	牛久市 市民活動課	牛久市 市民活動課	河内町 企画財政課
(株)日本クリエイト茨城	(株)茂木林業	(株)茨城ポートオーソリティ	竜田製菓(株)	つくば市 市民活動課	八千代町 秘書課
共栄火災海上(株)茨城支店	(株)シーガルコンサルティング	アシスタプロ(株)	愛友造酒(株)	ひたちなか市 市民活動課	五霞町 政策財務課
株)ケーズホールディングス	水戸京成ホテル(株)	(有)東京総合染色	(株)寿	鹿嶋市 市民活動支援課	塙町 まちづくり推進室
(株)坂本徳松商店	(株)フジタビジネスマシナジ	高木染工場	明利酒類(株)	潮来市 総務課	利根町 企画財政課
三の丸ホテル	(株)光和印刷	茨城工芸産業(株)	オークラフロンティアホテルつくば	守谷市 市民協働推進課	●県(1) 茨城県 生活文化課
常洋水産(株)	(有)オゼ	(株)ハノロス	(株)笹目宗兵衛商店	常陸大宮市 市民協働課	
昭和建設(株)	(株)伊勢器本社	水海道産業(株)	五洋建設株式会社 茨城営業所	那珂市 市民協働課	
(株)白鳥硝子店	(有)こうじ屋	イオンビル(株)北関東カ/ニ-茨城事業部	株式会社セルクアット	筑西市 市民協働課	
鈴鐘工業(株)	いばらき印刷(株)	(株)つくば研究支援センター		坂東市 市民協働課	
センター印刷(株)	筑波学園ガス(株)	レントオースロ 茨城(株)		稲敷市 市民協働課	

●市町村(44)

春だ！おいでよみんな三の丸へ



第14回
大好き いばらき
春だ！おいでよみんな 三の丸へ

ふれあいまつり

第
14回



ふれあいまつり

ふれあいまつりを開催しました。

4月4日(土)に、茨城県三の丸庁舎特設会場において、第14回 大好き いばらき ふれあいまつりが盛大に開催されました。「春だ！おいでよみんな三の丸へ」をキャッチフレーズとして、様々な催しを行い、県内外から家族づれなど、たくさんのお客様にご来場いただきました。

ステージでは、高校生によるジャズバンドやマーチングバンドの演奏、NHK文化センターの受講生や市民団体等による発表、結城市出身で磯節全国大会優勝の谷島明世さんによる磯節披露などが行われ、会場が賑わいました。

また、路線バスに落書きできるらくがきバス、昔遊び、牛乳パック工作などの体験コーナーや茨城県の特産品をはじめとしたご当地グルメコーナー、バザーコーナーなどのほか、商店街の協力を得て実施したスタンプラリーや周辺を巡るふれあいウォーキング、水戸ホーリーホックによるシュートゲームなどを実施し、大変好評をいただきました。

なお、会場では、リユース食器を使用するなど、関係者、お客様のご協力のもと、環境に配慮したおまつりとしても開催することができました。



SAKURA ミーティング

— いばらきNPO・地域活動見本市 —
を開催しました。

地域とのつながりを
深めるはじめての一步。



4月4日(土)に茨城県三の丸庁舎において、水戸生涯学習センターと共催で地域活動に関わる人の増加や地域活動団体同士のネットワークを広げることを目的にSAKURA ミーティング- いばらきNPO・地域活動見本市- を開催しました。

県内で先進的に活動するNPO・地域活動団体により日頃の活動をポスターにまとめて発表するポスターセッションや団体の活動に関連した大人から子どもまで楽しめるワークショップ、また水戸生涯学習センターの寺門義典氏をファシリテーターに「花咲く夢を語ろう」をテーマとした交流会を開催しました。

交流会では、集まった参加者の夢をそれぞれ組み合わせて、大きな夢を作りました。グループごとに作られた夢には、川や植物などの自然を通して人間の生活と環境の持続可能性を学ぶことができる「里水共和国を作りたい!」や「年齢や性別に関係なく誰でもいつでもつながれる場所が欲しい。」などがありました。交流会

の最後には、参加者の夢を書いた付箋を桜の木の模造紙に貼り、花咲くみんなの夢の木を作りました。

満開の桜の木のように、活動をしているみなさんの夢が叶ってほしいと思います。今後も大好き いばらき県民会議では、地域活動のきっかけ作りや団体同士のネットワーク作りに取り組んでいきます。

SAKURA ミーティング 参加団体の一覧

- ◎里美の水プロジェクト
- ◎NPO環〜WA
- ◎NPO法人 取手アートプロジェクトオフィス
- ◎NPO法人 おたがいさま
- ◎Play_Park310(プレイパークみと)
- ◎あつまる、まじわる、つながる
- ◎水戸市環境保全会議
- ◎大洗応援隊!
- ◎NPO法人 World Wide Dreams



地域とのつながりを深める、
はじめての一步。





平成
27年度

寺子屋サルーン

交流サルーンいばらき
NPO・地域活動者向け
交流・学び合いの場

第8回
連続講座

「みんなを活かす組織の作り方 ～コミュニティワークの手法から～」

《メインスピーカー》 日本コミュニティワーク協会 共同代表 横須賀 聡子さん

第1回

6月21日[日]

コミュニティについて考えてみよう!

第2回

6月28日[日]

再発見!組織の今と、新たな目標

6月に、第8回目となる講座「みんなを活かす組織の作り方～コミュニティワークの手法から～」を開き、日本コミュニティワーク協会共同代表の横須賀聡子先生をメインスピーカーに迎え、「コミュニティワーク」について学びました。コミュニティワークは「そこに集まった人が何を感じ、何を考え、何を実現しようとしているのか?」を把握して、個人や組織全体の課題解決に向けて行動する手法です。参加者の皆さんは、各自が所属する組織の活性化につなげようと、熱心に聞き入っていました。特に印象深かったのは「組織を活性化したいなら、伝達だけの会議をやめること。組織の中で一番声を出しにくい人・力を持たされていない人の側に立って話を聞き、一緒に考えることが大切」というお話でした。

寺子屋サルーンは、参加者の中から司会や書記を決めたり、今後学びたい講座についてランチミーティング(自由参加)で話し合うなど、参加者自身で企画・運営するのが特徴です。今後も、皆さんの「学びたい」から始まる寺子屋サルーンに、興味のある方はぜひ参加してみませんか?



第1回 コミュニティについて考えてみよう!



第2回 再発見!組織の今と、新たな目標

「寺子屋サルーン」とは、県内のNPO・地域活動実践者向けの気軽に参加できる学び合いの場です。受け身ではない参加型学習を通して、「参加者同士の情報交換・交流」、「それぞれの活動のスキルアップ」、「団体間の連携・協働」を目指していきます。皆さんも参加してみませんか?

お問い合わせ 茨城県水戸市三の丸1-5-38 茨城県三の丸庁舎2階 交流サルーンいばらき
Tel.029-302-2160 Fax.029-233-0030
URL <http://www.daisuki-ibaraki.jp/saloon.html>
交流サルーンいばらきの各種サービス内容、NPO等向けの助成金情報などを掲載しています。

facebook 交流サルーンいばらき
<https://www.facebook.com/koryu.saloon.ibaraki>
寺子屋サルーンの開催情報や県内の地域活動レポートなどを発信しています。
ぜひご覧ください。





大好き いばらき 花いっぱい運動

花壇づくり 現地交流会

花いっぱい運動をますます盛り上げ、継続的に取り組むため、今年度初めて「花壇づくり現地交流会」を開催し、表彰花壇の見学、花づくりのプロによる講話、参加団体同士の交流を行いました。

前日までの酷暑がおさまった8月8日午前10時、水戸市三の丸庁舎に集まった35名の参加者とバスに乗り、常陸太田市にある谷河原高砂会の花壇を見学してきました。同会では、花壇づくりを通して「地域を活性化しよう!」と、地域の各家庭にタネを配布して、町全体で花壇づくりに取り組む意識を生み出したり、清掃を他団体や学校、JAなどの活動に組み入れてもらい負担を軽減するなど、会員だけでなく「みんなでやりましょう」と地域全体と協力しながら活動しています。

今回見学した花壇は、平成25年度花と緑の環境美化コンクールで知事賞を受賞しており、老人会名にちなんだ谷・河・原の3区画ごとに形や高さを変えた見事なつくり。「ふれあいランド谷河原」の看板や、輪投げスペース、ベンチを設け、人が集まる憩いの場としての役割も担った画期的な花壇です。花壇の手入れには、間伐材をうまく活用したり、川からポンプで上げた水を水やり利用するなど「いかに自然の中で手入れをするか」工夫していると聞くと、「うちは池の水が使えるね」など、早速教わったアイデアを活かそうとする参加者の声がありました。高さのあるアサガオ棚に水やりをする道具の実演で、この日一番の歓声が上がった後は、谷河原町農村集落センターに移動し質疑応答を行いました。話題は、花壇づくりの具体的な方法から、組織の運営や活動内容の相談まで幅広く、その中でも、「土づくりから気を遣うこと」「園芸関係の業者さんとタイアップすることで資材確保や土づくりに活かせる」など、視野の広い活動をしている谷河原高砂会ならではのアドバイスもたくさんありました。

午後からは水戸市植物公園へ移動し、西川園長による花壇づくりについての講話を行いました。ここでも熱心にメモをとったり、積極的にアドバイスを求めている参加者の皆さんの姿がありました。これからも、大好き いばらき 県民会議と一緒に花いっぱい運動を盛り上げていきましょう。

《参加された方の声》

★本格的な花壇づくりを始めたのは昨年頃からなので、交流会に参加してみても色々参考になりました。地域ぐるみでみんなが協力して参加しているのは素晴らしいですね!

★私達の花壇は、学校の敷地内ではなく通り沿いにあるので、花や看板の配置など道路からも見やすい工夫をしています。今日は具体的なアドバイスを聞いたのがよかったです。



水戸市植物公園
園長 西川綾子氏

花壇づくりのアドバイス

- ◎花壇は背景が大事! 場所選びに気を遣うこと
- ◎効率性も考えた花壇構成を!
例えば除草しやすいように通路を作るなど
- ◎葉っぱの形や大きさ、色を考えて品種を変えること
- ◎埋屈よりもまず「やる気」が大切!
細く、長く、社会のために頑張りましょう





平成27年5月28日、湊沼がラムサール条約湿地に登録されました。ラムサール条約は、周辺住民の理解や環境保全に関わる団体の活動など、様々な人や団体による行動の成果です。

今回の広報紙では、ラムサール条約の登録を記念して、水戸博物館や湊沼に関係する水質浄化の活動をしている団体の取組取材しました。



水戸市博物館

水戸にある自然、歴史、民俗、美術の4部門を持つ総合博物館の水戸市博物館の学芸員である藤井達也さんにラムサール条約について取材しました。

ラムサール条約って何ですか？

ラムサール条約とは、湿地の保全とワイズユース（賢明な利用）を進める条約です。登録されるには、主に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地と認められる必要があります。（生物多様性保全に関する地球規模の条約）としては、最も早期に採択されたものです。

なぜ、水鳥なんですか？

水鳥の多くは渡り鳥です。国際的に移動する渡り鳥の保全のためには、多くの地域で生息地を保護しなければなりません。そのため、水鳥の保護を通して、国際的に連携した自然環境の保護ができます。

今後、私たちは湊沼とどのように関わっていけばいいですか？

ラムサール条約は、ワイズユース（賢明な利用）を進める条約です。環境保全のために人が関わらないようにすることが目的ではなく、ラムサール条約の登録地を中心に環境について学ぶことなど、人の暮らしと自然環境のバランスの上に繋がっている状態が望ましいです。



家庭で出来る水質保全

水質浄化に取り組んでいる市民団体に、家庭で出来る環境保全について、内原消費者グループと内原すみれの会、水戸市環境保全会議の皆さんから話を伺いました。

このグループは、石鹸を使わず食器などの汚れを落す魔法のタワシの普及や環境フェスタ、内原ふれあい祭などを利用して、湊沼前川で採取したメダカやドジョウなどの展示を通して、市民に水質維持の重要性を訴えているグループです。

皆さんから家庭と環境保全について「私たちは普段の生活の中で過剰に殺菌をしたり、水質の影響を考えず生活してしまうことも少なくない。それは、いずれ自分たちの生活を不便なものにしてしまう。環境の保全のためには、沢山の人の少しの努力を集めて大きな動きにしていかなければならない。そのためには、地域ぐるみで環境の保全を考えながら、自分たち一人ひとりの生活を環境を配慮したものに変えていく必要がある」と話をされていました。

私たち一人ひとりが、生活から環境保全を行なっていきましょう。

あなたも家庭で出来る水質保全 5箇条

【目標】生活排水をきれいに！

- ① 食器洗いを考える
- ② 飲み残しをすてない(特に牛乳)
- ③ 塩分の強いものは流さない
- ④ 油は絶対に流さない
- ⑤ 付け置き洗いのすすめ



涸沼の交流・ 学習活動を実施

周辺住民への環境理解のため、活動をしている「NPO 環」の取組を取材しました。

NPO 環～WA は、茨城町を中心に里山の保全活動や自然を使った環境教育などを通して、地域の中の環境保護に対する意識の醸成や環境保全活動の活性化を目的に活動している団体です。

NPO 環が涸沼で実施している「涸沼の生きもの観察会」は、SAVEJAPAN プロジェクトという全国で行われている環境保全のプロジェクトの一つで、各地の環境NPOと各地のNPO 支援センター、損保ジャパン日本興亜と日本NPO センターが協働で実施しています。茨城では、NPO 環が担当しており、子どもたちが涸沼に生息する生きものについて、実際に観察し、その中で環境について考える事業を実施しています。

NPO 環の平澤代表は、「涸沼の生態系は、流域の住民などの暮らし方に密接に関わっている。生活排水や工業廃水など、住民や事業者の人たちにしっかりと意識してもらいたい。そのため、生きもの観察会などを通して、自然の豊かさを身近に感じてもらう機会を作っている」と話をしていました。



水 質 浄 化 県 民 運 動

《ひぬま流域クリーン作戦》

7月19日(日)朝8時。気温がぐんぐん上昇する中、近隣学校・企業・団体・涸沼流域市町などから集まった約720人で、涸沼自然公園付近での環境美化活動を行いました。

ラムサール条約湿地に登録された自然豊かな涸沼は、様々な植物・水鳥・魚・昆虫などが生息する場所。その貴重な生態系維持のため、今回はごみ拾いのほか、在来植物の生育をおびやかす外来植物(セイタカアワダチソウ・オオキンケイギク・アレチウリ)の除去も行いました。参加者の皆さんは、「在来種と外来種の見た目が似ていて区別が難しかったけど、勉強になった」「初めて涸沼にきたが、まるでトトロの森のように緑豊かな姿に感動。この姿を未来に残すために、自分にできることを続けたい」「美化活動しながら景色を楽しめて、しかも運動になって一石三鳥！」など、楽しみながら清掃活動を行った様子でした。回収されたごみの量は昨年に比べると減りましたが、まだまだ改善が必要です。美しい涸沼の自然保全のため、大好き いばらき 県民会議は今後もクリーンアップひぬまネットワークと共に活動を続けていきます。



《第20回 泳げる霞ヶ浦市民フェスティバル》

晴天に恵まれた7月20日(月・海の日)、霞ヶ浦総合公園旧国民宿舎水郷前で開催されたイベントで、「泳げる霞ヶ浦」を取り戻すために有効なエコライフ運動をPRしました。

霞ヶ浦でカヌーやボートなどの体験乗船ができる水上イベントや、リユース食器を使った飲食コーナーが目玉の同イベントに、大好き いばらき 県民会議では、土浦市ネットワーク等連絡協議会、茨城県生活学校連絡会と参加し、家族で楽しみながらできる環境配慮活動をPRしました。多くの子ども達で賑わったのは、指編みとかぎ針編みのアクリルたわし作りと、牛乳



パックを使ったブーメランや、ペン立てなどを作るコーナー。アクリルたわし作りを体験した小学生は、「指編みは難しそうに見えたけど、やってみたら楽しかった。友達や家族にも教えたい。」と話していました。

霞ヶ浦の水質浄化には、ごみの減量や、油汚れをそのまま流さないなど、各家庭での取組みが欠かせません。皆さんも、今すぐできるエコ活動始めてみませんか？

地域活動団体の活動紹介

大好き いばらき 県民会議は、1年365日誰かの手で、どこかで行われている福祉や環境、青少年、防犯など様々な分野での地域活動、市民活動を、県民、団体、企業、行政が手をつないで支えあい、「やさしさとふれあいのある茨城づくり」を進めています。今回は、茨城県内で行われている、先進的な2つの取り組みを取材しました。

《 結プロジェクト 》

若者の思いと地域を繋げる街づくり

結城市で様々な活動を展開している結プロジェクトの実行委員である飯野勝智さんと、野口純一さんにお話を伺いました。

この団体は、相互扶助の考えである「結い」の精神をもとに、神社の収穫祭に合わせて、同時多発的に様々なイベントを開催する「結い市」をはじめ、市内にある建物を会場に音楽イベントを行う「結のおと」、創業支援として結城市内で商売を営む方を講師に市内で起業するための方法を学ぶセミナー「城プロジェクト」など、結城市内の様々な資源を活用し、結城市の活性化に取り組んでいます。



飯野さんたちの活動

の出発点は、常にメン

バーの「やりたい！」思いからはじまると言います。その「やりたい！」思いと街を繋げていくこと、また、事業やその成果物について、同年代の若者に受け入れられるかを考えながら活動を行っているそうです。

結城市の建物やそこに暮らす人の営みなどの地域資源を最大限に活用し、メンバーの思いや若者の視点を混ぜながら、一過性のイベントではなく街の中に変化が生まれていく継続的な活動が行われていました。



《 水戸芸術館 》

多様性を受け入れ、人がつながる

水戸にある美術と演劇、音楽の3つの分野の複合文化施設、水戸芸術館において、現代美術センター教育プログラムコーディネーターの森山純子さんにお話を伺いました。

水戸芸術館では、「視覚に障害がある人との鑑賞ツアー」や、高校生を展覧会に招待し、無料カフェやワークショップを行う「高校生ウィーク」、「赤ちゃんと一緒に美術館散歩」、をはじめ、シニア向けの企画や学校への出張授業など様々な年齢や立場の方を対象に教育プログラムを実施しています。こうした多様な層に対してプログラムを用意しているのは、障害などその人の置かれている生活状況に左右されず美術館を



利用できるよう、一人ひとりと向き合う姿勢を全てのプログラムの基本としているからです。

森山さんは「作品鑑賞やワークショップを通じて多様な価値観に触れ、互いに歩み寄り、共感できる場所を参加者に提供したい。美術館が新たな自分に出会う場所になれば」と話します。

25年目を迎えた今の水戸芸術館では、小学生や高校生の際にプログラムに参加していた人たちが大人になり、現在はボランティアをはじめ様々な形で活動の担い手となっているそうです。

一人ひとりの個性に常に向き合い、活動に参加する中で、多様性を受け入れていく仕組みが水戸芸術館の中に居場所を作り、人と人をつなげています。





県民運動を地域で支える ネットワーカーの活動紹介

7月31日(金)に大好きかさまネットワーカー連絡協議会とつくば市ネットワーカーが「筑波山地域ジオパーク構想 構成市バスツアー交流会」を開催しました。

この事業は、つくば市と笠間市のネットワーカーの交流と筑波山地域を日本ジオパークに登録しようとする取組に対して、ネットワーカーがどのような協力出来るのかを考えることを目的に開催されました。

交流会では、つくば市科学技術振興部ジオパーク推進課の職員から、筑波山地域における日本ジオパーク認定に向けた取組についての説明を受けた後、「ジオパークを盛り上げるためにネットワーカーにできること」をテーマに話し合いを行いました。



話し合いで出された意見の中には、「イベントで周知・啓発、地域で伝える。」や「ジオパークの勉強会を開催し、自分たちでガイドできるようになりたい。」「ジオパークツアーを企画する。」など、ネットワーカーの視点から具体的な意見が出されました。



地質標本館での見学

交流会の後は、つくば市にある地質標本館において、日本全国にあるジオパークとその地質の特長や種類について学びました。

様々な団体や人の協力がなくともジオパークの認定は出来ません。ネットワーカーのみならず、各団体の力を合せて、筑波山地域を日本ジオパークへの認定に向けて、活動を展開していただきたいと思います。

6月27日(土)に常総運動公園で守谷市ネットワーカー協議会も参加・協力をしている「ようこそ守谷へ2015」が開催されました。



このイベントは、守谷市に転入してきた住民を対象に、守谷の市民や地域活動団体、市役所などが地域活動や行政サービス等の守谷市に関する情報発信と地域における仲間づくりの場を提供する転入者歓迎イベントです。

イベントの企画・運営は、守谷市民の手で行われており、守谷市ネットワーカー協議会は、当日の運営や企画のアイデア出し、参加団体同士のネットワーク作りなどに協力しています。守谷市ネットワーカー協議会の安藤会長は、「市町村や地域活動団体が行う事業はそれぞれが独立して実施されていることがあり、大変もったいない。同じような目的で行われている事業を組み合わせ

て実施した方が効率的である。そこで守谷市ネットワーカー協議会では、人や団体、事業を繋いで活動を活性化させるためのネットワークを作っていきたい。」と話をしていました。

地域の中の資源や力を集めて、住み良いばらきづくりのためのネットワークを広げていました。



「ようこそ!守谷へ!!!」

皆さんも一緒に活動しませんか?!

大好き いばらき 県民運動は、ネットワーカー(県民運動地域推進員)と呼ばれる皆さんによってその活動の輪が広がり、地域の人たちのネットワークづくりや住みよい茨城づくりが進められています。ネットワーカーは、市町村長からの推薦を受けて、大好き いばらき 県民会議が、随時、委嘱しています。詳しくは、お住まいの市町村へお問い合わせください。

家庭ごみ リサイクルプロジェクト

4R
運動

【Reduce (リデュース)】
ごみを減らす活動のこと

【Reuse (リユース)】
一度使ったものをすぐごみに
するのではなく、繰り返し使うこと

【Recycle (リサイクル)】
資源としてまた利用すること

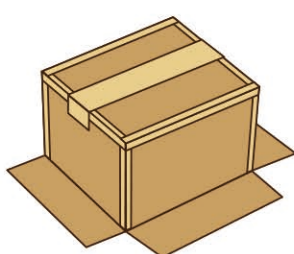
【Refuse (リフーズ)】
いらないものは「いりません」と断ること

やってみよう!! 段ボールコンポスト

大好き いばらき 県民会議では「大好き いばらき エコライフ運動」の一環として4R運動の実践により、豊かさを実感できる安全・安心で快適な環境づくりに取り組んでおります。4R運動をさらに促進するため、新たに「大好き いばらき 家庭ごみリサイクルプロジェクト」を立ち上げ、段ボール箱を利用して、家庭から排出される生ごみを減量でき、しかも堆肥としてリサイクルする「段ボールコンポスト」の普及、啓発に取り組むことになりました。

段ボールコンポストとは?

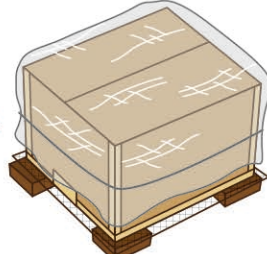
もみ殻くん炭とぬかが入っている段ボール箱に家庭から出る生ごみを入れると、微生物の力によって生ごみが分解され堆肥になるというものです。



① 段ボールを組み立てる。虫の侵入を防ぐため、底面をガムテープで補強します。



② 新聞紙を底に敷き、もみ殻くん炭・ぬかを入れて混ぜます。



③ 温度計とスコップを常時中にいれておきます。段ボールのふたを閉めた後は、不織布を被せ、それを丸ゴムひもで止め、底上げ台の上に金網、段ボールの順に設置して準備は完成です!



④ 水分を絞り細かくした生ごみを毎日500g程度投入し良く混ぜます。混ぜた後は必ずふたを閉め、不織布を被せます。これを約3ヶ月間(季節によって前後します)続けます。

⑤ 投入をやめ、生ごみの形がなくなり、サラサラの状態になったら、1ヶ月程度寝かせて堆肥の完成です!

段ボールコンポストの詳細は
ホームページをご覧ください。



大好き いばらき 家庭ごみリサイクルプロジェクト

検索

段ボールコンポストのPRをしました!!

第20回泳げる霞ヶ浦市民フェスティバル

7月20日(祝)、霞ヶ浦湖畔で開かれたイベントで段ボールコンポストを展示・紹介すると、家庭での生ごみ処理に悩む主婦層を中心に大反響! 手軽に作れて、生ごみを減らせる仕組みに皆さん興味津々の様子。中には親子で説明を聞く方もいるなど、4R運動への理解を深めてもらうことができました。



とうかい環境フェスタ2015withキャンドルナイト

7月25日(土)、とうかい環境村民会議主催のイベントに参加し、段ボールコンポストの展示と説明を行いました。段ボールは水モレしないの? どこに置けばいいの? など積極的に質問される方だけでなく、自身の堆肥づくり経験談を交えながらスタッフと意見交換される方などもおり、環境問題に対する意識の高さが窺える有意義な時間となりました。



参加された 方の声

★TVで見て興味はあったが、疑問もあり迷っていました。今日は実物を見ながら、わからない所も教えてもらえたので良かったです。周りにも是非教えたいです!

★捨てている生ごみが減らせるならやってみようと思いました。

★ごみが堆肥に生まれ変わって、花や野菜栽培に使えるのは素敵です! 友達にも教えてどんどん広げていきたいです。

大好き いばらき ふるさと自慢

ー いばらきの魅力再発見 ー

大好き いばらき 県民会議では、茨城のイメージアップ及び県民の郷土に対する愛着や誇りを高めるため、本県の隠れた魅力を発掘し紹介を行うふるさと自慢事業を展開しています。

今回は、ネットワーカー（県民運動地域推進員）が発見した、選りすぐりのふるさと自慢を活用したふるさと自慢の活用事例をご紹介します。

水戸市ネットワーカー連絡協議会によるふるさと自慢の活用事業

「偕楽園公園の魅力再発見 ー水辺・湧水・そして水都ー」

7月14日～24日まで、水戸市ネットワーカー連絡協議会や偕楽園公園を愛する市民の会など、偕楽園公園に関わる八つの団体の共催により「偕楽園公園の魅力再発見ー水辺・湧水・そして水都ー」が開催されました。

この事業は、水戸市ネットワーカー連絡協議会が、ふるさと自慢事業の中で発掘した水戸の湧水をはじめ、偕楽園公園に存在する自然や歴史などの資源を活用し、展示会やウォーキング、講演会などの様々な行事を行った事業です。



期間中に行われた西の谷魅力再発見ウォークでは、偕楽園公園を愛する市民の会の西原昇治さんを講師に県北ジオパークの協力のもと、西の谷の地層・水辺・湧水・植物などを探索しました。

また、その他にも、偕楽園の中の箇所を回るスタンプラリーなども行われました。吐玉泉や玉龍泉などをはじめ、偕楽園内にある6か所の歴史的な資源がスタンプラリーのポイントとなっており、そこではイベント期間中に常駐しているスタッフにより、詳しい説明やその他のエピソードの紹介などが行われました。

普段気が付かない、地域の魅力について深く考える機会となりました。



その他、茨城県内の色々なふるさと自慢は、
大好き いばらき 県民会議のホームページでご覧いただけます。

大好き いばらき ふるさと自慢

検索

～6月9日は「我が家のカギを見直すロックの日」～



ロックの日

街頭キャンペーンが開催されました。

6月9日(火)にイオンモール水戸内原において「ロックの日」街頭キャンペーンが開催されました。このキャンペーンは、日本ロックセキュリティ協同組合が定めた「我が家のカギを見直すロックの日」(通称ロックの日)に茨城県安全なまちづくり推進会議が実施しており、大好き いばらき 県民会議でも参加・協力しています。



今年は、地元防犯ボランティア団体やゆるキャラたちによる防犯行動の呼びかけや日本ロックセキュリティ協同組合茨城支部による防犯性能の高い最新住宅用部品の展示が行われました。大好き いばらき 県民会議でも、地元のネットワークカーとともに防犯グッズの配布とともに「鍵かけを見直すロックの日です」「鍵かけを徹底しましょう」など、防犯意識を高めるための呼びかけを行いました。ひとりひとりの防犯意識を高め、安全なまちにしていきましょう。

あなたもエコドライブをしてみませんか？

大好き いばらき 県民会議は、交通安全県民運動としてエコドライブを推進しています。あなたのちょっとした心がけが地球温暖化を防ぎます。



エコドライブ10のすすめ

1 ふんわりアクセル「eスタート」

発進するときは、穏やかにアクセルを踏んで発進しましょう。

2 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転

走行中は、一定の速度で走ることを心がけましょう。

3 減速時は早めにアクセルを離そう

信号が変わるなど停止することがわかったら、早めにアクセルから足を離しましょう。

4 エアコンの使用は適切に

暖房のみ必要なときは、エアコンスイッチをOFFにしましょう。

5 ムダなアイドリングはやめよう

待ち合わせや荷物の積み下ろしなどによる駐車の際は、アイドリングはやめましょう。

6 渋滞を避け、余裕をもって出発しよう

出かける前に、渋滞・交通規制などの道路交通情報や地図・カーナビなどを用意して、行き先やルートをあらかじめ確認し、時間に余裕をもって出発しましょう。

7 タイヤの空気圧から始める点検・整備

タイヤの空気圧チェックを習慣づけましょう。

8 不要な荷物はおろそう

運ぶ必要のない荷物は車からおろしましょう。

9 走行の妨げとなる駐車はやめよう

迷惑駐車はやめましょう。

10 自分の燃費を把握しよう

自分の車の燃費を把握することを習慣にしましょう。

大好き いばらき キャンドルのWA!!

参加団体募集

大好き いばらき 県民会議では、東日本大震災の犠牲者への追悼と家族や地域の絆への思いを次の世代へ紡いでいくことを目的として、「大好き いばらき キャンドルナイト」を実施しております。

今年度も県内各地域で行われるキャンドルナイトをつなぐ「大好き いばらき キャンドルのWA!!」を実施します。

あなたの開催するキャンドルナイトもぜひこのWA!!(輪・和)に参加して、平成28年3月11日に茨城県三の丸庁舎前で開催する「大好き いばらき キャンドルナイト」で、あなたのキャンドルナイトの思いを灯してみませんか。

多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。



キャンドルのWA!! 参加の流れ

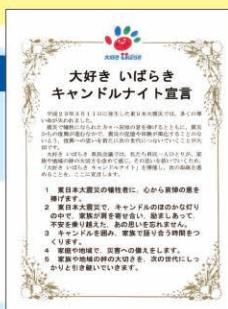


参加のお申込みをいただくと

大好き いばらき 県民会議 から

①～③を、各参加団体にお送りします。

- ①大好き いばらき キャンドル(1つ)
- ②寄せ書き用の布
- ③大好き いばらき キャンドルナイト宣言書



各地で
開催!!

- ・ 大好き いばらき キャンドルを灯してください
- ・ 寄せ書き用の布に、あなたの団体のメッセージを書いてください
- ・ 大好き いばらき キャンドルナイト宣言書を会場に掲示してください
- ・ 開催の様子が分かる写真を撮ってください

キャンドルナイトが終了したら・・・



大好き いばらき 県民会議 へ

①～③を、返送してください。

- ①貴団体のキャンドル(1つ) ②寄せ書きした布 ③写真データ
(開催の様子が分かるもの)

平成28年3月11日
開催予定

大好き いばらき
キャンドルナイト

- ☆ 貴団体のキャンドル
- ☆ 寄せ書きした布
- ☆ 写真

点灯・展示します

※県三の丸庁舎前の会場に 展示します。

ご案内

【対象】「大好き いばらき キャンドルナイト」の趣旨に賛同していただける茨城県内でキャンドルナイトを行う団体、学校等。

【実施期間】平成27年7月1日～平成28年3月11日

【申込方法】申込用紙に必要事項をご記入のうえ、大好き いばらき 県民会議 までお申込ください。

【その他】ご参加頂いた団体のキャンドルナイト情報は当ホームページで随時発信し紹介させていただきます。

参加申込みの詳細はホームページをご覧ください。

大好き いばらき キャンドルナイト

検索



大好き いばらき 県民会議は 今年で20周年!

20th Anniversary

『大好き いばらき 県民会議』は、平成7年9月4日の設立以来、「共生・共創・共栄」を基本理念に、1年365日誰かの手で、どこかで行われている福祉や、環境、青少年、防犯など様々な分野での地域活動・市民活動を、県民、団体、企業、行政が手をつないで支えあい、「やさしさとふれあいのある茨城づくり」を進めることを目的に、各種の県民運動を展開してまいりました。

今後も県民運動の一層の拡充を図り「生まれてよかった」「住んでよかった」と実感できる茨城づくりを進めていきたいと思ひます。



茨城をたべよう 収穫祭

～いろいろどりの食の祭典～

10.24(土)・25(日)
10:00～16:30 10:00～15:30



雨天決行

会場：砂沼広域公園 下妻市長塚乙4-1

24日のおみ

先着200名様限定
常陸牛無料試食

新しいステージイベント



24日のおみ
よしもと整人による
いばらきの魅力PR

無料がつれい!!
キッズ
コーナー

お問合せ

茨城県農林水産部販売流通課アグリビジネス推進室 TEL.029-301-3894
茨城をたべよう収穫祭ホームページ <http://www.ibashoku.jp> 茨城をたべよう収穫祭 検索

ご当地キャラも勢揃い!



大好き いばらき 県民会議

〒310-0011 茨城県水戸市三の丸1-5-38 茨城県三の丸庁舎2階
Tel.029-224-8120 Fax.029-233-0030

URL <http://www.daisuki-ibaraki.jp/>

E-mail info@daisuki-ibaraki.jp

ブログ <http://d.hatena.ne.jp/daisukiibaraki>

ツイッター <https://twitter.com/daisukiibaraki>